

ヤオコーグループが目指す姿と戦略

当社グループは、「生活者の日常の消費生活をより豊かにすることによって地域文化の向上・発展に寄与する」を経営理念に掲げており、地域の皆さまの食を中心とした日常生活の楽しさや豊かさに役立つことが当社の「存在意義」であり「目的」だと考えております。この「目的」を「豊かで楽しい食生活提案型スーパーマーケット」により実現することで、持続的な成長を図ってまいります。

具体的には、「店づくり・MD」、「仕組みづくり」、「働く環境」の3つにおいて、目指す姿を定めております。

商品・販売戦略
▶ P17
出店・成長戦略
▶ P23

運営戦略
▶ P19

店づくり・MD

地域一番店、食生活ソリューション拠点となる

- 鮮度の良い生鮮と豊富なデリカにより、「独自化」されたMD
- 地域・お客さまの声が反映された売場（地域・店舗ごとに異なる売場）の実現
- お客さまの声に一番近い企業の日本代表として、お取引先を超える圧倒的な商品・産地開発力を持つこと
- コミュニティ性とエンターテインメント性で、ヤオコーに来店したくなる店づくり（ネットに対するリアルな強みの強化）



仕組みづくり

ムリ・ムダ・ムラを無くし、ヤオコーの強みに注力できる環境をつくる

- 単純作業は「標準化」され、一部はITに置き換えつつ、「仕組化」が徹底されていること
- IT等を駆使し、すべてのお客さまの声を拾い上げること
- 作業から解放されることで、商品知識が豊富な店員がお客さまに対応すること



働く環境

ヤオコーらしさを受け継ぎ、働き甲斐のある企業となる

- 働きたい会社・働き続けたい会社 日本ナンバーワン
- 「家族的な社風」の維持



事業基盤と地球環境保全

- 容器包装による環境負荷低減（プラスチック削減）
- 省エネルギーの実現
- 食品ロスの削減・リサイクルの推進
- コーポレートガバナンスの強化
- 公正な事業慣行の推進



実現したい未来像

長期ビジョン

「豊かで楽しい食生活」を提案するグループとして、圧倒的なNo.1になること

長期目標

「500店舗 売上高1兆円の企業」と「多くの幸せ(八百幸)をお届けする企業」の実現

中間目標

250店舗 売上高5,000億円

実現のための戦略

育成戦略
▶ P21

コーポレートガバナンス
▶ P25
環境マネジメント
▶ P31



社会課題解決に向けた取り組み

ヤオコーグループを取り巻く社会課題

- 少子高齢化
- 労働力不足
- 都市部への人口集中
- 国内財政悪化
- 消費の二極化
- 他業種からの業界障壁参入
- テクノロジーの進展
- 気候変動・環境問題